

区内に生息する主なハチの特徴

スズメバチ



- 性 質 攻撃性が強い。
- 飛び方 速い。一直線に飛ぶ。
- 巣の形 ボール状で穴が1箇所。色は茶色でウロコ模様。
- 対 策 発見したときは近寄らず専門業者かペストコントロール協会(03-3254-0014)へご相談ください。初期の巣の場合にはすぐやる課に連絡してください。対応方法を説明します。
- その他 冬に巣のハチは死にます。古い巣は再利用しません。

アシナガバチ



- 性 質 攻撃性が弱い。
- 飛び方 後ろ足を長くたれ下げフワフワと飛ぶ。
- 巣の形 傘状でたくさんの穴。
- 対 策 邪魔でなければ見守りましょう。殺虫剤で駆除できます。
- その他 冬に巣のハチは死にます。古い巣は再利用しません。

大きさ比較

ミツバチ (分封)



- 性 質 攻撃性が弱い。
- 分 封 春から初夏にかけての巣別れ(分封)の時は、大群で移動し、突然木の枝や家のブロック壁などにハチが群がる場合があります。数日中で移動する機会が多いので、様子を見てください。
- その他 ミツバチは殺虫剤に耐性があり、集団に殺虫剤をかけると多数のハチが飛散して收拾がつかなくなりますのでご注意ください。



クマバチ



- 性 質 攻撃性が弱い。
- 飛び方 縄張りを主張し人の周囲を威嚇するように飛び回るため、恐怖感を与えますが、手で蜂をつかんだり払ったりしなければ刺してくることはありません。
- 巣の形 樹木や木材、板などに穴を開けて巣をつくります。
- 対 策 花粉などを食べるので藤棚などによく現れますが、静かに見守りましょう。殺虫剤で駆除できます。